

京都いろは日本語学校

2021年10月～2022年10月自己点検・評価報告書

京都いろは日本語学校は学校長を中心とし、以下の通り『自己点検・評価報告書』を作成いたしました

1 教育理念、教育方針

1.1 学校の理念、目的・目標及び育成人物が明確になっているか

1.2 教育の理念、教育方針が職員及び学生に周知徹底されているか

〈学校の理念〉

- ① 来日する留学生に対し進学に必要な日本語能力を育成し、高度なコミュニケーション能力の獲得を目指す
- ② 生活を豊かにする日本語教育の機会を提供し、地域社会との連携を図りながら、日本人との交流を促進し、共生社会の実現を目指す。また、日本語を通じて日本文化や習慣などに対する理解を深めるとともに、京都府綾部市という土地に対する理解や愛着を深めることを目指す。

学校の理念は学内に掲示し、学生及び教職員が目に見える環境にあり、かつ、入学後のオリエンテーションなど折にふれ周知しています。

2 学校運営

2.1 告示基準を満たしているか

2.2 学校の理念を実現できる運営方針や事業計画ができているか

2.3 効率的な業務を行うためのシステム化ができているか

2.4 人材確保ができているか。また、適切な人材育成ができているか

2.5 危機管理体制ができているか

2.1 半年に一度、告示基準を満たしているかどうかを確認する会議を行うことにしている。ただし、本年はまだ学生を受け入れて半年たっていないので実施していない。2022年11月に実施予定

2.2 問題点を洗い出し、解決を目的とした会議を半年に一度開催することにしている。ただし、2.1同様本年はまだ実施していない。2.1の会議と同時期に開催予定

2.3 業務の効率化、情報の共有化を目指したシステムの導入を進めてはいるが、現状では予算の都合などもあり実現していない。ただ、教務と事務との情報共有は密に行っており、教務、事務との会議も適

時開催している

2.4 地方都市のある学校であるので、人材確保は苦勞している。ただ育成に関しては研修マニュアルに沿って行っている

2.5 火災報知機や消火器などは常備しております。全校活動として舞鶴市防災センターへの見学を計画していましたが、コロナ下ということもあり、今年度はまだ実施できていません

3 教育体系

3.1 学校理念に沿った教育がなされているか

3.2 成績の基準を明確にし、適切な運用できているか

3.3 カリキュラムの見直し、改善はなされているか

3.1 学校理念に沿った教育が実施できるような、学生募集、カリキュラム作成を行っています。学生募集はコロナの影響で現地での面接などはできませんが、オンライン面接で日本語能力だけではなく、共生社会への適応などで判断しています。カリキュラム面では、コロナの影響で地域社会との連携という面ではまだ、実現に至っていません。現況などを見ながら進めていきたいと考えています

3.2 ルーブリック（CEFR、JF スタンドアードなどを参考に作成）を

作成し、各教師への周知を含め、研修を行い、ルーブリックに沿った採点をしています

3.3 カリキュラムは学期ごとに見直し、修正を行います。担当教員との合議でカリキュラムの進捗や内容の適正さを確認し、修正していくこととしています。ただし、今年度はコロナの影響で学期のスタート自体が遅れており、まだ、担当教員との合議は実施できていません

4 教育指導・成果

4.1 カリキュラム内容及び学生の能力に見合った教材を使用しているか

4.2 学生の能力に見合った、授業・指導を行っているか

4.3 学生の到達度を把握し、適切な指導を行っているか

4.4 教員の指導力向上のための取り組みを行っているか

4.5 日本語能力が不足している学生のために適切な対応ができているか

4.6 学生の進路指導が十分にできているか

4.1 カリキュラムや教材に関しては、各学生の日本語能力や進路希

望に沿って決定しています。現在、主教材は「できる日本語」を使用しており、その使用法については教師も研修を行い、常に知識や技術をブラッシュアップしています。また主教材のほかに、学校作成の補助教材、副教材を使用し学生の到達の助けになるようにしています。また、各時間の報告書を担当教師が報告し、内容は全教師間で共有しています。そして、報告書をもとに学生の到達度や進度、教材の信頼性などもはかっています。

4.2 4.3 前述の報告書や教師間での申し送りなどで、学生の到達度、理解度を把握し、指導を行っています。授業内での小テストや提出物を通して学生の理解度を把握するように努めています。また1, 2か月に一度学生とは個人面談を行い、日本語能力の査定や現在抱えている問題点などを把握し、問題解決のためにカウンセリングを行っています

4.4 前述の報告書をもとに教員の指導内容を把握しています。また、常勤教師、非常勤教師がお互いに授業見学をしあい、共に教育能力、指導能力の向上に努めています。

4.5 日本語能力が不足している学生には補講授業を行い、クラスに参加できるようにしています。補講授業は対面、オンラインどちらで

も行っており、学生の能力や環境にあった体制を整えています

4.6 進学説明会の参加（オンライン説明会を含む）、個人面談、進路先の情報の提示、試験・面接対策などは常に行っています。とくに進路の個人面談は入学当初から行っており、学生には早い段階より目標を定められるようにしています。

5 学生支援

5.1 学習や進路に関する支援体制は整備されているか

5.2 出席管理の対応策は適切に行っているか

5.3 学生の健康管理や安全対策の支援体制は整備されているか

5.4 学生の経済面に対する支援体制は整備されているか

5.5 学生の居住環境及び生活環境の支援体制は整備されているか

5.6 保護者との連携はできているか

5.1 進路に関しては上記の通り、進学説明会の参加（オンライン説明会を含む）、個人面談、進路先の情報の提示、試験・面接対策などを常に行っています。とくに進学説明会は当校が地方にあるのでオンラインや進学先の教職員を招いての説明会などを積極的に行っています

5.2 出席管理は出席率が低下する前に、一度でも欠席、遅刻などがあれば、すぐに面談をし、指導しています。また、そこで得た情報は教職員で共有しています

5.3 年に2度の健康診断の実施（まだ開校後間がないので1度だけ実施）、国民健康保険への加入の指導（全員加入）、病院への引率などを行っています

5.4 当校独自の奨学金はまだ、コロナの影響もあり、経済的な面が実施できていない。来年度以降実施予定です

5.5 住居環境は、当校は地方にあることもあり、学生自身で部屋を探すのは難しいので、全員に対して学生寮を提供している。

5.6 学生の母国の保護者とは紹介所や海外の事務所をつうじて連絡がとれる体制を現在構築中である（コロナもあり進捗が思わしくない）。また SNS などで学生の状況などを載せているので、母国の保護者にも、学生の現況がわかるようにしている

6 教育環境

6.1 学校の施設、設備は十分であるか

6.2 教育資材・教育環境は整備されているか

図書館の書籍、教室の AV 機器、オーディオ機器、自習室の机などは現時点では十分とは言えない。次年度の予算で整備予定。

7 入学者の募集

7.1 学生募集活動は適切に行っているか

7.2 入学選考基準は明確に定められているか

7.3 入学者の対するオリエンテーションを行っているか

7.4 学校情報は、学生の母国語で記載された資料で説明できているか

7.1 7.2 学生募集は年 2 回実施しています。4 月、10 月の募集です。学生の国籍はネパールを中心にバングラデッシュ、ベトナム、パキスタンを考えています。選考においては、留学目的や経費支弁を中心に提出書類、本人との面談で決定しています。本来ならば現地で本人、経費支弁者と面談をするつもりでいますが、現状では本人とオンラインによる面談で決定しています。また、日本語能力に関しては本来ならば筆記試験、面接試験で確認するつもりでしたが、現状では、オンラインによる面接試験のみで決定しています。

7.3 入学時のオリエンテーションはまず、来日直後に通訳を介して

個別に行っています。全体でのオリエンテーションは入学式当日に実施しています

7.4 学校情報はウェブサイト、パンフレット共に日本語版しか作成していません。早急に英語版、各母国語版を作成します

8 財務

8.1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているか

8.2 予算、収支計画は適切に立案され、その分析、対応は適切に実施されているか

8.3 財務に係る会計監査は適切に行われているか

本校舎が自己所有であります。また、安定した財務基盤を確保できています。予算及び収支計画は適切に立案できており、予算と実績との差異についても新型コロナウイルス感染拡大が発生があったものの軽微なものとなっています。また、毎年3月の決算時には提携会計事務所による会計監査を受けており、適切な会計処理がなされています。

9 法令遵守

9.1 出入国管理など各種関係法令を遵守し適切な運営をしているか

- 9.2 個人情報保護の取り組みは適切に行われているか
- 9.3 学生に対して、我が国の法令を守るよう指導しているか
- 9.4 自己評価を実施し、問題点の改善に努めているか
- 9.5 自己評価の結果を公開しているか
- 9.1 入国管理局など関係各機関にご指導いただき教職員にも徹底して遵守しています
- 9.2 個人情報が含まれるデータ及び書類は外部に流出することがないよう管理しています
- 9.3 オリエンテーションや日々の授業で学生に周知、指導をしています。
- 9.4 自己評価は学校長が策定し、経営役員に報告します
- 9.5 自己評価の結果は、学校長より学内に通知され、HP 上でも公開することになっています
- 10 地域・社会貢献
 - 10.1 学校施設の活用や地域・社会貢献を行っているか
 - 10.2 ほかの教育機関、企業、団体及び地域との連携、交流を図っているか
 - 10.1 地域へのイベントなどの参加はコロナという状況もあり現在

積極的に行えていない。通学時や生活のマナーは学生への指導を徹底しており、且つ、地域の方の協力のもと学生たちを見守ってもらっている。

10.2 近隣の教育機関、舞鶴 YMCA 国際福祉専門学校や福知山公立大学とは連携の打診を行っている